

令和4年度（2022年度）行政評価シート【個表】

令和 4 年 8 月 3 日

評価対象事業		評価者	教育総務課長	茂木 健太郎
教育-01	教育委員会運営事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	教育総務課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	学校教育	施策の方針	教育内容・環境の充実

1 事業の目的

対象	教育委員
意図	教育の公平性、公正性を確保し、かつ透明性のある教育委員会の運営を行うため。
効果	教育行政の円滑な運営を図る。

2 令和3年度(2021年度)に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> 教育行政の推進を図るため、教育委員会を開催した。 教育行政諸課題について他市町村と情報交換を行った。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和3年度		令和4年度	達成度
				指標(実績値/目標値) 事業費(決算/当初)(千円)	指標(目標値) 予算額(千円)	指標(目標値) 予算額(千円)	
01	教育委員会運営事務	委員報酬	—	/	5,860 / 5,863	5,863	/
02	他市町村と情報交換等	神奈川県市町村教育委員会連合会負担金等	—	/	42 / 135	171	/
03				/			
04				/			
05				/			
06				/			
07				/			
08				/			
09				/			
10				/			
		財源内訳	国県支出金	/			
			地方債	/			
			その他特定財源	/			
			一般財源	5902 / 5998	6,034		
			事業費の合計(千円)	5,902 / 5,998	6,034		
		人件費(千円)		18,968	11,529		

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	1.8	2.5	1.5			
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0			

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	教育委員会運営事務	教育委員会の組織や会議等については法令で規定があるため、指標設定に馴染まないと考えられる。	教育の公平性、公正性を確保し、かつ透明性のある教育委員会の運営を行い、教育行政の円滑な運営に寄与することから妥当性ある。	課題なし
02	他市町村と情報交換等	定例的な総会や会議のため指標設定ができない。	教育の公平性、公正性を確保し、かつ透明性のある教育委員会の運営を行い、教育行政の円滑な運営に寄与することから妥当性がある。	課題なし
03	0			
04	0			
05	0			
06	0			
07	0			
08	0			
09	0			
10	0			

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	4 市民ニーズを計ることはなじまない
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	4 法令等により、市に実施が義務付けられている
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-3 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-9 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、実施事業に協働はなじまない
		協働実施済の場合のパートナー

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 改善・変更	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 休止・廃止
教育の公平性、公正性を確保するとともに、透明性のある教育委員会を運営していく。					

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	逗子市	葉山町
他市実績	122,000円	170,400円	124,000円	144,600円	134,900円	147,500円	70,000円	76,000円

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	他市との比較から、鎌倉市の報酬月額は適正であると考えられる。
--------------------------	--------------------------------